



## 鳥羽産の新米を保育所の子どもたちへ

10月10日、神島保育所で新米の贈呈式が行われ、市農業委員会から鳥羽で穫れた新米85kgが市内の保育所の子どもたちに贈られました。また、神島では米の作付けが行われていないため、今回の贈呈式ではどのようにお米ができるのかの説明がありました。

贈られたお米は、コシヒカリや低アミロース米のミルクQueenで、市内の各保育所で鶏そぼろ、ほうれん草、コーンの三色ご飯にしておいしくいただきました。



## 来年度から離島留学を始めます！

来年の4月から、答志小・中学校に市外から入学または転学を希望する児童や家族を受け入れて、答志島の豊かな自然の中で相互の教育効果の向上や地域の活性化を図ることを目的とした「寝屋子の島留学」が始まります。

10月6日、市役所で記者発表が行われ、同実施委員会の濱口会長は「子どもたちがたくさん集うことで島の活性化につながる。地域で連携しながら取り組んでいきたい」と話してくれました。

募集期限は12月15日(金)です。くわしくは、教育委員会学校教育課(☎291265)へ問い合わせてください。



## 鳥羽で開催・島づくり人材養成大学

10月11日～14日、第26期島づくり人材養成大学が鳥羽市で開催されました。11都県15市町村から離島出身者など24人が集まり、地域づくりについて学びました。

10月12日には、菅島小学校の島っ子ガイド13人が菅島に関するクイズや説明を行いながら菅島を案内しました。また、ガイドを終えると、押し花にした海藻のしおりなど手作りのおみやげを参加者に渡しました。その他、期間中は現地の講師4人が鳥羽の地域づくりへの取り組みについて講演を行い、地域や世代を超えて参加者が意見を交換しました。



## 地域のための活動が防犯栄誉銀章受章

10月3日、平成29年地域安全・暴力追放三重県民大会で行われた全国防犯協会連合会・警察庁長官連名表彰の表彰式で、防犯栄誉銀章を受章した安楽島地区青少年育成会の中世古光正さんが表彰されました。

安楽島地区青少年育成会は、教育懇談会や講演会を開催するなど地域間を結びつける取り組みを行っており、中世古さんは同会で積極的に活動しています。